

# コロナに 負けるな!!

## 市民の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症により、私たちの地域でも皆さまの暮らしに大きな影響が出ています。

市議会では、この緊急事態に対処するため、※橋本市議会BCPに基づく「橋本市議会災害対策会議」を設置し、行政と連携することで必要な施策の実現に向けて取り組んでいます。今後も、皆さまのご意見を「橋本市災害対策会議」を通して、行政に届けてまいります。

新型コロナウイルスとの戦いは持久戦にならざるを得ないとも報道されています。市民の皆さまが、日々自粛してくださっていることで感染拡大を防ぐことができますが、今後も、第2波が襲来し、新たな感染患者の発生や増加によっては、再び緊急事態宣言が発動され、自粛要請がなされることも想定されます。

皆さまにおかれましては、ご不便をおかけしますが、引き続き自分のために、また大切なご家族のためにも日々3密を避けて生活して頂きますようお願い申し上げます。

最後に、市民の生活を支えるため、日々の業務にあたられている、医療・介護や、食品流通等に従事する皆さまに心からお礼を申し上げます。

# 5月臨時会

5月15日に開催し、次の17件を審議しました。

市長提出議案17件

- ・市長専決処分の承認案……………12件
- ・条例の改正案……………2件
- ・令和2年度各会計補正予算案……………3件

いずれも原案のとおり可決・承認しました。



2年度  
補正予算

## 一般会計

【原案を全会一致で承認】

【原案を全会一致で可決】

### ◎橋本市生活応援クーポン券助成事業について

新型コロナウイルス感染症の影響により、市民生活や飲食、各種サービス業などが落ち込んでいるため、1世帯あたり3,000円のクーポン券を配布し支援を行うものです。

**問** クーポン券の配布時期はいつ頃か、また、クーポン券の額は、独居の方でも使用しやすいよう配慮したものになっているか。

**答**

5月29日に郵便局に持ち込み、6月初旬に市民の皆さまの手に届く予定です。できるだけ多くの事業所で利用してもらえよう、また、独居の方でも使用しやすいように500円券6枚を各世帯に配布する予定です。

**問**

世帯単位で配布すると聞いているが、DV被害等にあっていての方に対する配慮は。また、クーポン券を利用できる店舗をどのように選定するか。

**答**

DV被害にあわれている方については、まずは人権・男女共同推進室にご相談ください。また、利用できる店舗を、プレミアム商品券が使用できた約240店舗としましたが、できるだけ多くの店舗を対象としたいので、今後、取り扱いたいという店舗からの希望があれば、その都度利用可能な店舗としていきたいと考えています。

### ◎新型コロナウイルス感染症対応市内事業者緊急給付金事業について

新型コロナウイルスの影響により、売上高が前年同月比で30%以上50%未満減少している小規模事業者（法人・個人）に30万円を上限に給付するものです。

**問**

前年同月比の減少幅で判断するのであれば、例えば前年の8月に事業を興した場合、今年の9月まで申請ができないのか。また、対象となる小規模事業者には、本社若しくは登録上の所在地が市外であっても主たる事業所が市内にある場合や、個人農業者も含むか。

【答】

5月18日から9月30日までを申請期間として、令和2年8月までの前年同月比の収入減少幅で対象となるかどうかを判断します。ただし、速やかに支援するため、柔軟に対応します。なお、申請時の市民の皆さまの負担を軽減できるよう、より分かりやすく説明する必要があると考えており、5月18日から6月30日まで、教育文化会館に専用ブースを5つ設けて対応します。

また、本社若しくは登録上の所在地が市外であっても、主たる事業所が市内にある場合や、個人農業者も対象事業者となります。

### ◎学校臨時休業中における児童生徒の学習保障事業について

新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業中の児童生徒の学習保障を行うため、小学生に家庭学習に利用できる問題集を購入します。また、中学生にはインターネットを活用した授業配信システムを利用し自宅で学習できる環境を整備するものです。

なお、端末や通信回線の整っていない家庭に対しては機器を貸与することにより学習機会を確保します。

【問】

中学生に対する授業配信が始まるのはいつ頃からか。また、具体的にどのような形で配信するのか。

【答】

既に各家庭の整備状況等について調査を行っており、早急に授業配信が可能となるよう進めていきます。具体的には、5月中に機器の貸与等を済ませ、実施できるように努めています。

配信内容については、教科書に沿った単元について契約先の実績ある外部の講師が授業を行います。また、例

えば中学3年の生徒が中1・中2の授業内容を見ることができると、ライブ配信だけではなく録画配信も視聴可能であることから、3月からの休校による遅れをフォローすることも可能と考えています。

### ◎マスク等購入事業について

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、消防・病院等で緊急的に使用した災害用備蓄マスクを補填するとともに、小中学生に布製マスクを1人1枚配布するものです。

【問】

小中学生へのマスクの配布はありがたいが、市の対応は遅すぎた。マスクの配布に限ったことではないが、困ったことが出てから対処するのではなく、先を読んで手を打っていくことが必要だと思いが、市としての見解は。

【答】

専決処分をした4月6日時点では、市民の方に配るマスクの在庫がない状況で、学校を再開するための手段を考えていました。その際に、パイル織物の業者をお願いをしたところ、布製マスクの製造を引き受けていただいたことから、小中学生に優先して配布することを決定したものです。また、新型コロナウイルスへの対応は、長期戦になることが想定されることから、今後は、できるだけ先を読んで対応していきます。

# 議会から市長に提言書を提出しました!!



令和2年4月30日

橋本市長 平木哲朗 様

橋本市議会災害対策会議  
代表 土井 裕美子

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する橋本市議会からの提言書

### 提言事項

#### ○消毒液やマスク等の市民への無料配布

##### (提言内容)

酸性電解水(次亜塩素酸水)等の消毒液やマスク等を市民に無料配布し、市内での感染拡大を抑制する。

##### (提言理由)

市内では消毒用アルコールやマスク等が品薄になっており、なかなか手に入らない状況があり不安を感じている方が多く、特にインターネット等での買い物ができない市民からの要望が多い。近隣の市町村では消毒液を生成する機械を購入して生産し、市民に配布しているところもあるので参考にされたい。

#### ○予算を見直し緊急対策予算の確保

##### (提言内容)

各種業界における減収等に対する市独自の救済策を早急に講じる。

##### (提言理由)

外出自粛や営業自粛要請により、市内事業者においても売上げが減少し、賃貸料金の支払い等で困窮している事業所も数多くある。また、学校給食や販売店等に農産物を納品している農家は販路を確保できないばかりでなく、育った農産物の処分等を検討していると聞く。さらに各家庭においては、学校休校等によりパート・アルバイトができないことや企業の時間短縮等により所得が減収している。市民だけでなく事業所や農家等本市に携わる全てを守る必要がある。

### 【その他の提言事項】

○発熱外来の設置 ○生活支援チームの設置 ○臨時休校に伴う学力保障環境の充実

○迅速かつ正確で、見やすい情報の発信とあらゆる手段を使つての市民への啓発活動

○郵送等による手続きの推進と告知と当該費用の負担

○医療従事者のための基金の創設とふるさと納税メニューに新型コロナウイルス感染症対策メニューを追加

○国による特別定額給付(10万円)に係る給付体制の速やかな構築

○家計が急変した児童・生徒・学生やその保護者に対する支援

以上、市長におかれましては、この度の新型コロナウイルス感染症を未曾有の緊急事態と捉えられ、より一層のリーダーシップとスピード感をもって対応にあたられるよう強く要望します。

※各提言事項について、具体的な提言内容と提言理由は、橋本市議会HPをご覧ください。



この議会がよりはる環境に優しい  
植物油インク(VEGETABLE OIL  
INK)と再生紙を使用しています

編集・発行：橋本市議会 橋本市東家一丁目1番1号  
Tel. 0736-33-6107 e-mail gikai@city.hashimoto.lg.jp



橋本市議会

